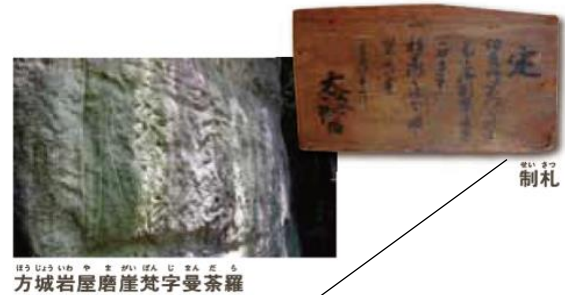
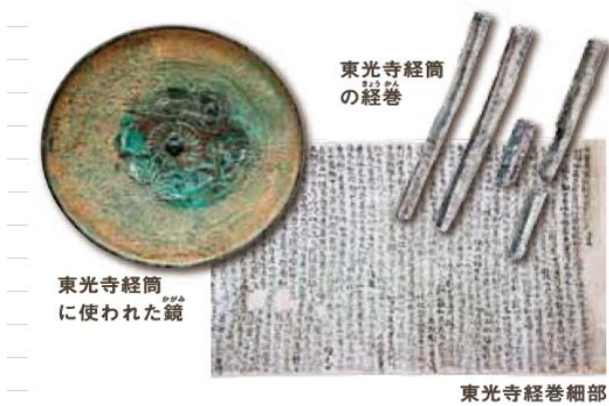


4 人々のいのり

人々は、仏教などの宗教で暮らしと死後の世界での安全を祈りました。東光寺でみつかった経筒は13世紀頃に写経をタイムカプセルのように地中に埋めたものです。彦山山伏の峰入りの修験を物語る遺跡として法橋良光によって残された岩屋権現梵字曼荼羅(1335〔建武2〕年)も残されています。

また、この地域には16世紀に伝わったキリスト教を信仰する人々も暮らしていましたが、江戸幕府はキリスト教徒を宗門改めで仏教寺院の信徒にしました。それでも弾圧を逃れて信仰を続けた熱心なキリシタンもいたようで、久留守池からは関連の遺物も出土しています。



※制札とは、...キリシタン禁教の布告をしたものです。キリスト教は明治6年まで禁止されていました。